

(案)

奈良市第5次総合計画

未来ビジョン2031

「わたし」からはじめる「わたしたち」のまち 奈良

進 捗 状 況

(令和4年度)

奈良市

目 次

I 未来ビジョン

まちの指標

1. 指標 1 住みよさ……………
2. 指標 2 定住志向……………
3. 指標 3 まちへの愛着……………
4. 指標 4 まちづくりへの関心……………
5. 指標 5 まちづくりへの参加……………

II 推進方針

分野別事業費……………

第1章 ひとづくり（子育て、教育、人権、男女平等）

- 1-01 母子保健の推進と子育て家庭への支援の充実……………
- 1-02 子育て環境の充実……………
- 1-03 学校教育の充実……………
- 1-04 教育支援体制の充実……………
- 1-05 人権と平和の尊重……………
- 1-06 男女共同参画社会の実現……………

第2章 しごとづくり（観光、産業、労働）

- 2-01 観光・交流の促進……………
- 2-02 商工・サービス業の活性化……………
- 2-03 農林業の振興……………
- 2-04 雇用・労働環境の充実……………

第3章 暮らしづくり（福祉、健康、地域活動、いきがい、文化）

- 3-01 地域福祉と総合的な生活保障の推進……………
- 3-02 障害者福祉の充実……………
- 3-03 高齢者福祉の充実……………
- 3-04 医療体制の充実と健康の増進……………
- 3-05 地域コミュニティと市民活動の活性化……………
- 3-06 文化・スポーツの振興……………
- 3-07 社会教育の推進……………
- 3-08 文化遺産の保存と活用……………

第4章 まちづくり（安全・安心、環境・衛生、都市基盤）

- 4-01 防災対策の充実
- 4-02 消防・救急救助体制の充実
- 4-03 防犯対策と消費者保護の推進
- 4-04 環境の保全
- 4-05 生活衛生・環境衛生の向上
- 4-06 土地・景観の整備
- 4-07 交通基盤の整備と交通安全の確保
- 4-08 住環境の向上
- 4-09 利水・治水対策の推進

第5章 しくみづくり（協働、行財政運営）

- 5-01 市民参画と開かれた市政の推進
- 5-02 行財政改革の推進

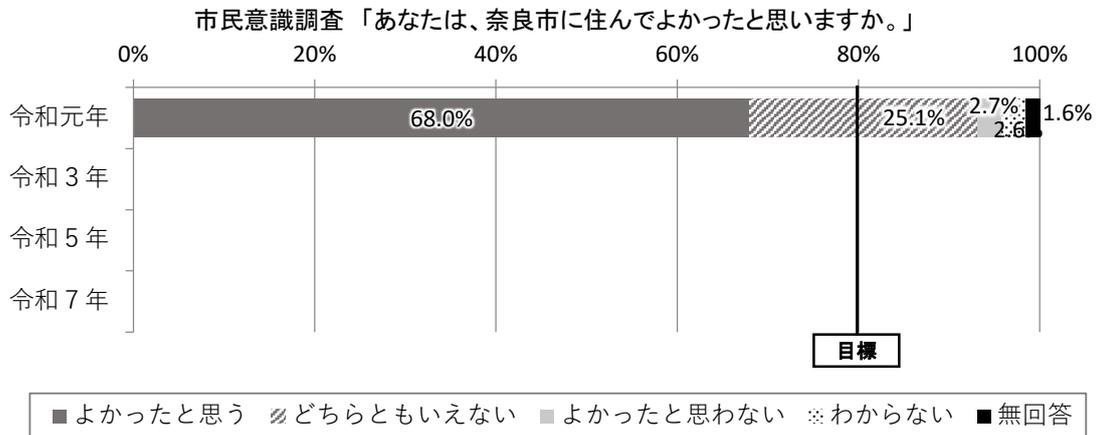
I 未来ビジョン

未来ビジョン まちの指標

指標1 住みよさ「奈良市に住んでよかったと思う人の割合」

【目標値:2031年(令和13年):80%】

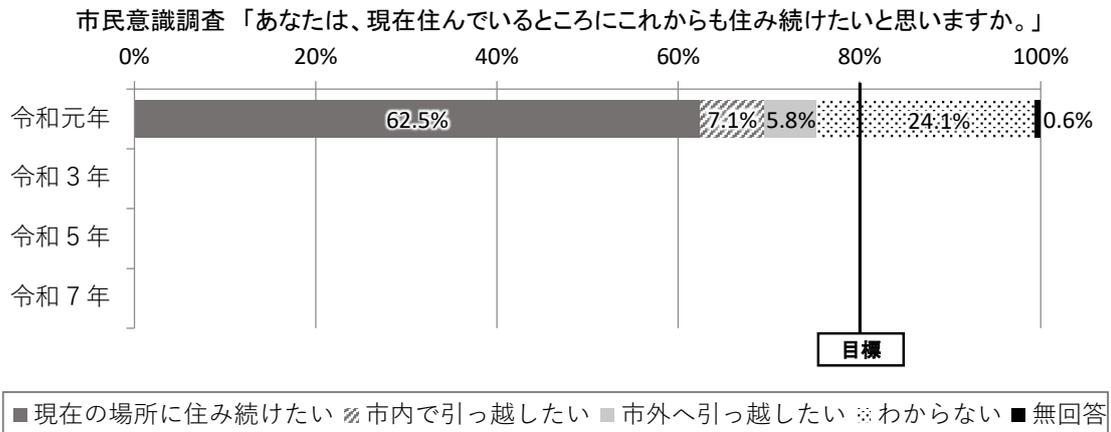
2019年(令和元年)に実施した市民意識調査では、「奈良市に住んでよかったと思う」と回答した市民が68%となっています。都市の将来像の実現に向けて、2031年(令和13年度)には「奈良市に住んでよかったと思う」市民が80%以上になることを目指します。



指標2 定住志向「奈良市に住み続けたい人の割合」

【目標値:2031年(令和13年):80%】

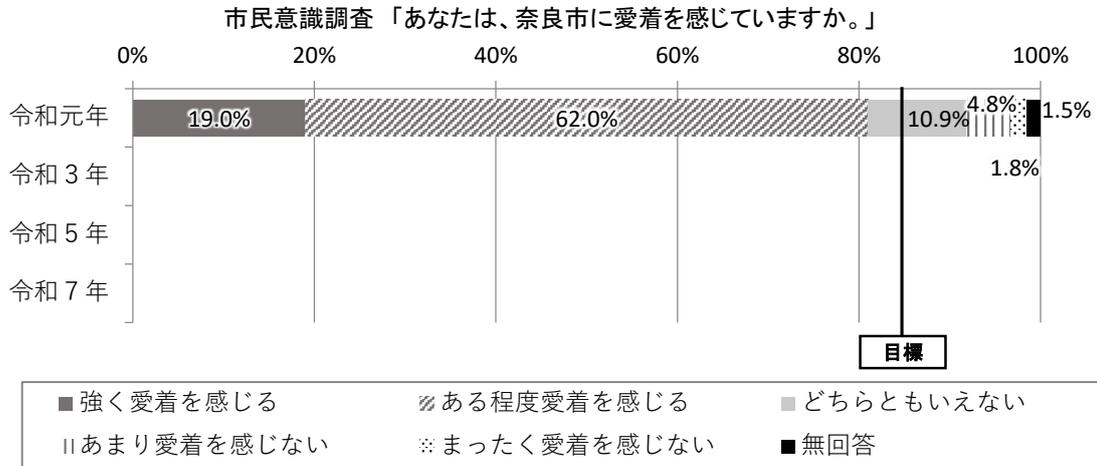
2019年(令和元年)に実施した市民意識調査では、「奈良市に住み続けたい(現在の場所に住み続けたい、市内で引っ越したい)」と回答した市民が約70%となっています。都市の将来像の実現に向けて、2031年(令和13年度)には「奈良市に住み続けたい」市民が80%以上になることを目指します。



指標3 まちへの愛着 「奈良市に愛着を感じている人の割合」

【目標値:2031年(令和13年):85%】

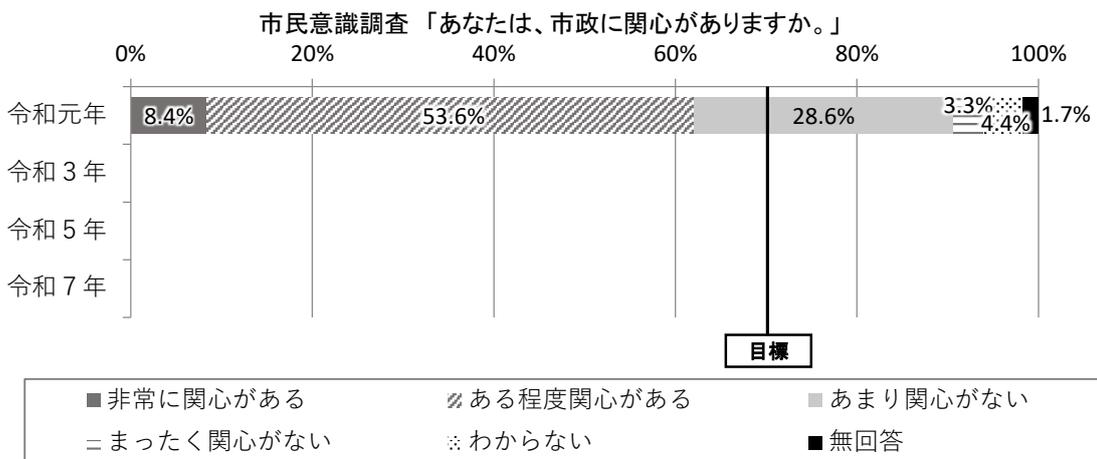
2019年(令和元年)に実施した市民意識調査では、「奈良市に愛着を感じている(強く愛着を感じる、ある程度愛着を感じる)」と回答した市民が81%となっています。都市の将来像の実現に向けて、2031年(令和13年度)には「奈良市に愛着を感じている」市民が85%以上になることを目指します。



指標4 まちづくりへの関心 「地域や市内で行われているまちづくりの取組に関心がある人の割合」

【目標値:2031年(令和13年):70%】

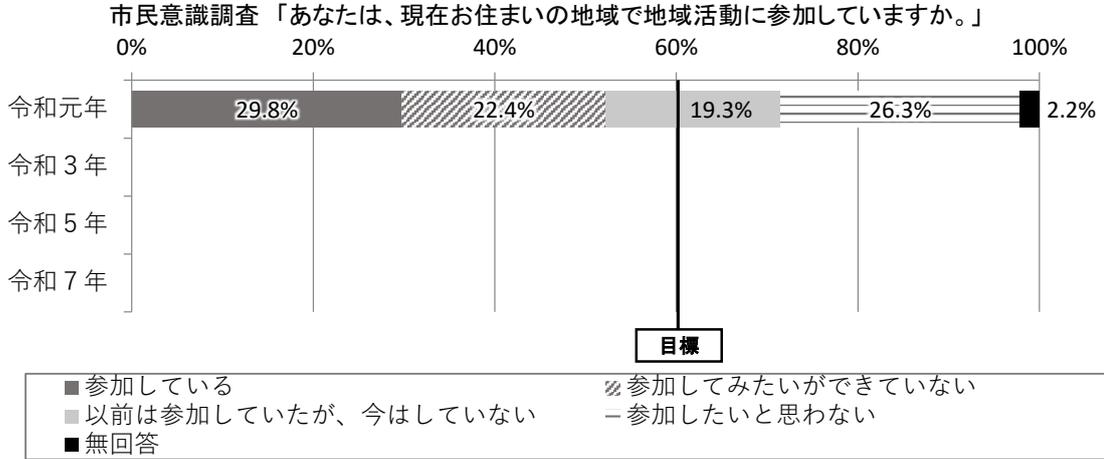
市民が、市政のみならず、地域での美化活動や避難訓練等の防災活動、子ども会活動など、自身の身近なところで行われているまちづくりの取組に関心を持つことも重要であると考え、2031年(令和13年度)には「地域や市内で行われているまちづくりの取組に関心がある」市民が70%以上になることを目標とします。参考となる指標として、2019年(令和元年)に実施した市民意識調査では、「市政に関心がある(非常に関心がある、ある程度関心がある)」と回答した市民が62%となっています。



指標5**まちづくりへの参加 「地域や市内で行われているまちづくりの取組に参加している人の割合」**

【目標値:2031年(令和13年):60%】

まちづくりの取組に対する関心から実際に行動につながっていくことが重要であると考え、2031年(令和13年度)には「地域や市内で行われているまちづくりの取組に参加している」市民が60%以上になることを目標とします。参考となる指標として、2019年(令和元年)に実施した市民意識調査では、「地域活動に参加している」又は「参加してみたいができていない」と回答した市民が約52%となっています。



II 推進方針

分野別事業費

(単位:千円)

施 策	事 業 費	令和4年度			令和5年度
		当初予算額	決 算 額	翌年度繰越額	当初予算額
第1章	ひとづくり (子育て、教育、人権、男女共同)	0	0	0	0
	(1) 母子保健の推進と子育て家庭への支援の充実				
	(2) 子育て環境の充実				
	(3) 学校教育の充実				
	(4) 教育支援体制の充実				
	(5) 人権と平和の尊重				
	(6) 男女共同参画社会の実現				
第2章	しごとづくり (観光、産業・労働)	0	0	0	0
	(1) 観光・交流の促進				
	(2) 商工・サービス業の活性化				
	(3) 農林業の振興				
第3章	くらしづくり (福祉、健康、地域活動、いきがい、文化)	0	0	0	0
	(1) 地域福祉と総合的な生活保障の推進				
	(2) 障害者福祉の充実				
	(3) 高齢者福祉の充実				
	(4) 医療体制の充実と健康の増進				
	(5) 地域コミュニティと市民活動の活性化				
	(6) 文化・スポーツの振興				
	(7) 社会教育の推進				
第4章	まちづくり (安全・安心、環境・衛生、都市基盤)	0	0	0	0
	(1) 防災対策の充実				
	(2) 消防・救急救助体制の充実				
	(3) 防犯対策と消費者保護の推進				
	(4) 環境の保全				
	(5) 生活衛生・環境衛生の向上				
	(6) 土地・景観の整備				
	(7) 交通基盤の整備と交通安全の確保				
	(8) 住環境の向上				
(9) 利水・治水対策の推進					
第5章	しくみづくり (協働、行財政運営)	0	0	0	0
	(1) 市民参画と開かれた市政の推進				
	(2) 行財政改革の推進				
総 合 計		0	0	0	0

※第5次総合計画の各施策と関連する予算事業の紐づけの手法等については現在検討中

第1章	ひとづくり(子育て、教育、人権、男女共同)
施策1	母子保健の推進と子育て家庭への支援の充実 ～安心して産み育てられるために～

現状と課題

(1)	乳児期は生涯の中でも急速な成長がみられる時期であり、保護者の関わり方など乳児の成育環境は重要な役割を果たすことから、育児相談や発達・発育状態の確認など、保護者に対する育児支援が求められています。
(2)	少子化の進行に伴う子どもに接する機会の減少等により、家庭や地域の子育て力が以前より低下し、子育て中の親の孤立感や疲労感、不安感が増大していることから、身近な場所で気軽に相談できる体制を整え、妊婦や保護者への支援を進める必要があります。
(3)	子どもが欲しいと望んでいるのに子どもに恵まれず、不妊治療を受ける夫婦が増加しています。経済的な理由から十分な治療を受けることができない家庭も少なくない状況です。
(4)	出産年齢の上昇に伴い、よりきめ細やかな健康管理を必要とする妊婦が増加傾向にあるとともに、経済的な理由により健康診査を受診しない妊婦もみられるなど、妊婦に対する保健指導や健康診査の重要性が一層高まっています。
(5)	ひとり親家庭では、親がひとりで子育てと生計を担うこととなり、様々な困難に直面することが少なくありません。ひとり親家庭の貧困率が高いことから、自立に向けた支援を行うことが必要です。また、貧困の連鎖を防ぐため、関係機関が一体となって子どもの貧困対策に取り組む必要があります。
(6)	本市の児童虐待相談対応件数はここ10年で約4倍になっており、国内では子どもが死亡する重大な児童虐待事例も発生しています。このような現状に対して、児童虐待の早期発見、早期対応、再発防止が求められているとともに、児童虐待の未然防止や重症化予防の対策強化が求められています。

施策の方向性

方向性	担当部局		対応する課題
	部名	課名	
① 切れ目のない相談・支援体制の推進			(1)(2)(3)
② 妊産婦・乳幼児保健の充実			(4)
③ 様々な状況にある子育て家庭への支援の充実			(5)(6)

主な関係個別計画

計画名	担当部局		対応する方向性
	部名	課名	
奈良市子ども・子育て支援事業計画			① ② ③
奈良市母子保健計画			① ②
奈良市子どもの豊かな未来応援プラン			③

SDGsとの対応関係



部 名

施策の方向性	① 切れ目のない相談・支援体制の推進
● 妊娠を望む人や、妊娠期・乳幼児期において様々な不安を抱えている人が、気軽に相談できるワンストップ拠点として子育て世代包括支援センターの機能向上を図り、各種相談に応じて関係機関との連絡・調整を行うことで、妊娠から出産、子育て中の切れ目のない支援体制を推進します。	
● 不妊に悩む夫婦が十分な治療を受けられるように、不妊治療の経済的負担の軽減を図ります。	

1. 取組の状況

(1) 昨年度の取組方針及び実施状況

--

(2) 主な関連事業

(単位: 千円)

事業名	担当課	事業費				
		令和4年度 決算額	令和5年度 予算額	令和6年度	令和7年度	令和8年度

2. 市民等との協働の状況

協働ポイント	☆ ☆ ☆ (☆☆☆低 ⇄ 高☆☆☆)
協働の内容 及び 評価理由	

3. これまでの取組に対する評価

- 順調に進んでいる
- 概ね順調に進んでいるが、改善の余地あり
- 順調に進んでおらず、大幅な改善が必要

4. 今年度以降の取組の方向性

(1) 今年度以降に解決すべき課題

--

(2) 今年度及び次年度以降の取組方針

--

部 名	
-----	--

施策の方向性	② 妊産婦・乳幼児保健の充実
<ul style="list-style-type: none"> ● 関係機関と連携し、各種健康診査や健康教室を充実させることで、妊娠中の母体と胎児の健康の保持増進や、乳幼児の疾病の早期発見・治療・療育につなげ、心身の健やかな発達の促進を図ります。 ● 出産後の心身ともに不安定な時期にある母子に対する心身のケアや育児支援を充実させ、産後も安心して子育てができる体制を整備します。 	

1. 取組の状況

(1) 昨年度の取組方針及び実施状況

--

(2) 主な関連事業

(単位:千円)

事業名	担当課	事業費				
		令和4年度 決算額	令和5年度 予算額	令和6年度	令和7年度	令和8年度

2. 市民等との協働の状況

協働ポイント	☆ ☆ ☆ (☆☆☆低 ⇄ 高☆☆☆)
協働の内容 及び 評価理由	

3. これまでの取組に対する評価

<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが、改善の余地あり <input type="checkbox"/> 順調に進んでおらず、大幅な改善が必要
--

4. 今年度以降の取組の方向性

(1) 今年度以降に解決すべき課題

--

(2) 今年度及び次年度以降の取組方針

--

部 名	
-----	--

施策の方向性	③ 様々な状況にある子育て家庭への支援の充実
<p>● 全ての家庭で子どもが健やかに育つよう、ひとり親家庭をはじめ様々な状況にある子どもや家庭への支援の充実を図ります。また、児童虐待は誰にでも起こりうる身近な問題と捉え、児童相談所を含む子どもセンターの設置やアウトリーチ型支援により、子どもの安心・安全を確保し、支援が必要な家庭への相談支援体制の充実を目指します。</p>	

1. 取組の状況

(1) 昨年度の取組方針及び実施状況

--

(2) 主な関連事業

(単位:千円)

事業名	担当課	事業費				
		令和4年度 決算額	令和5年度 予算額	令和6年度	令和7年度	令和8年度

2. 市民等との協働の状況

協働ポイント	☆ ☆ ☆ (☆☆☆低 ⇄ 高☆☆☆)
協働の内容 及び 評価理由	

3. これまでの取組に対する評価

<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが、改善の余地あり <input type="checkbox"/> 順調に進んでおらず、大幅な改善が必要
--

4. 今年度以降の取組の方向性

(1) 今年度以降に解決すべき課題

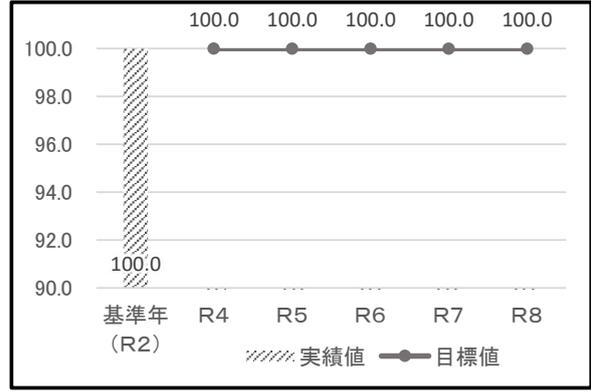
--

(2) 今年度及び次年度以降の取組方針

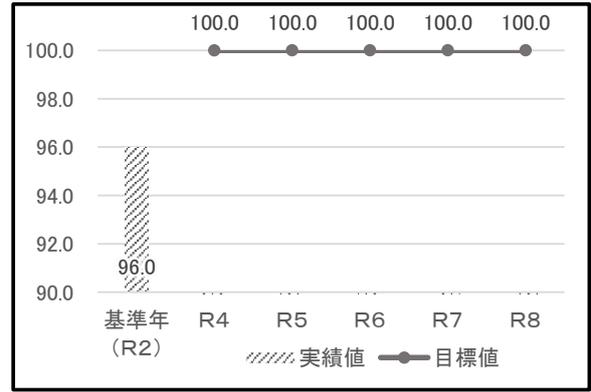
--

施策に関する指標の状況

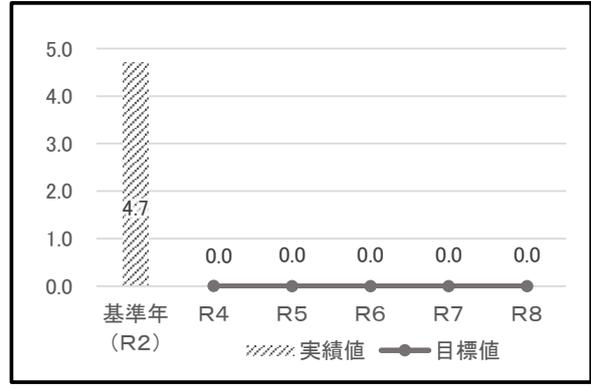
指標 1		単位	基準値 (年度)	目指す 方向性	
子育て世代包括支援センターへの来所 相談で満足できた人の割合		%	100.0 R2	↑	
	R4	R5	R6	R7	R8
目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値					
説明					



指標 2		単位	基準値 (年度)	目指す 方向性	
この地域で今後も子育てしていきたいと 思う親の割合		%	96.0 R2	↑	
	R4	R5	R6	R7	R8
目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績値					
分析 結果					



指標 3		単位	基準値 (年度)	目指す 方向性	
児童虐待における最重度・重度の割合		%	4.7 R2	↓	
	R4	R5	R6	R7	R8
目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績値					
分析 結果					



施策の重要度・満足度(市民意識調査)

●重要度 (5点満点中)

	当該施策	平均点	全施策における順位
令和3年度			位/29施策
令和5年度			位/29施策
令和7年度			位/29施策



●満足度

	当該施策	平均点	全施策における順位
令和3年度			位/29施策
令和5年度			位/29施策
令和7年度			位/29施策

